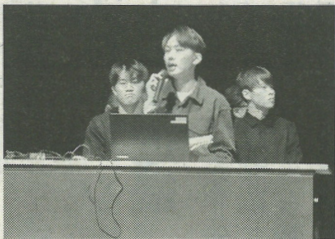


# 再生地団井三里香 PJの活動報告

電通大と府住供・寝屋川市

大阪電気通信大学は、  
大阪府住宅供給公社、寝  
屋川市との共催で香里三  
井団地のにぎわいづくり  
「ニコニコのデザインプ  
ロジェクト」の活動報告  
会を2023年12月18日  
に開いた。

工学部建築学部科北澤研究室を中心とした学生たちと大阪府住宅供給公社が連携して行う団地再生プロジェクトで、22年度から活動している。1969年に完成した香里三井団地は、およそ340戸のうち半分が空き家となり、居住者の年齢割合は約40%が高齢者とな



る。同プロジェクトは、学生主導のマスタープランのない計画手法で、ボトムアップ型の手法を採用し、住民の声を重視している。

活動報告会では、コミュニティ活性化の取り組み報告と新たなデザイン提案を発表した。また、寝屋川市まちづくり推進部住宅政策課長の湯田直樹氏が香里三井団地周辺の位置付けや課題を説明し、大阪府住宅供給公社の笹井純氏が団地再生のビジョンについて講演した。

学生たちが活動内容を報告した